

NAME マグボトル キューブ

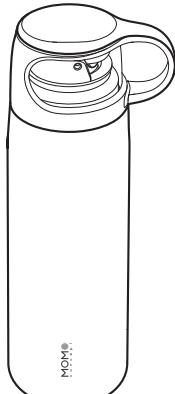
取扱説明書 Ver1.0

この度は当社商品をお買い上げ頂きまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよく読んでから使用してください。
お読みになった後もいつでも見られるように大切に保管してください。

MOM
concept

型番:01005・01006用

家庭用



説明書中のイラストは実際のものと異なる場合があります。
また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザイン等を変更することがありますので了承ください。

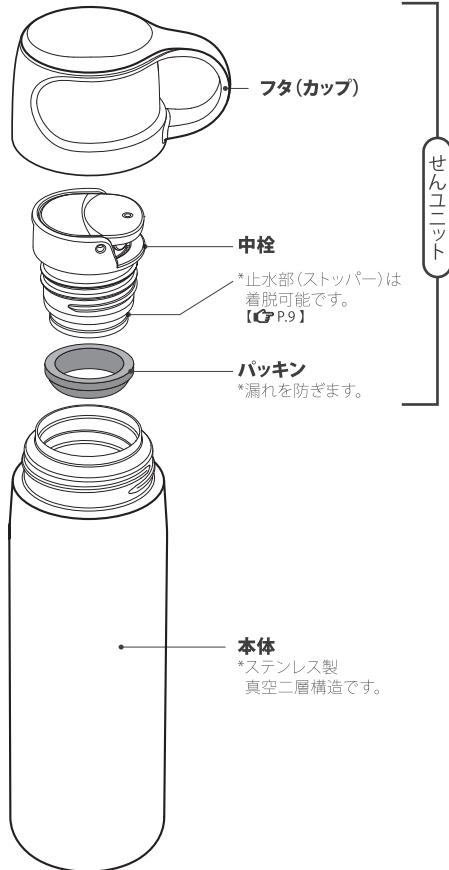
ご使用になる前に

- 本体のキズ・凹み・せんユニットのひび割れ等の不具合がないことをご確認ください。
- ご使用になる前に本体内側・せんユニットを食器用洗剤をつけてスponジなどでよく洗ってください。
- 本商品は家庭用です。飲料物の保温・保冷以外には使用しないでください。また、業務用としての使用はしないでください。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お問合せ先までご連絡ください。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

MOM



安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください

表示マークの意味について

製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています



死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。



軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。



してはいけない内容を表しています。



必ずお守りいただく内容を表しています。

△警告

○ 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
禁
止 また、いたずらには注意してください。
*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。
また、やけどやけがの原因になります。



△注意

○ 飲み物を入れる目的以外に使用しないでください。
禁
止 *けがなどの原因になります。

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

○ 傾けた状態、または顔などを近づけた状態でせんユニットのフタを開けないでください。
禁
止 *内圧が上がり、飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。

○ 熱い飲みものを飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり注ぎ、ゆっくり飲んでください。
禁
止 *飲みものが勢いよく出で、やけどなどの原因になります。

○ ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。
禁
止 *やけどや変形・変色の原因になります。



○ フタに専用パッキンを正しく取り付けて必ず行うください。

*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

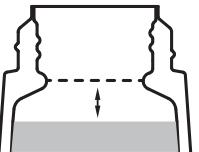
○ フタ・中栓は確実に閉めてください。
必ず行う *漏れてやけどやものを汚す原因になります。

○ 飲みものの量は図の規定位置までに必ず行う

飲み物を飲むときの注意事項

*入れすぎると、フタを閉めたときに飲み物があふれる原因になります。
また使用中に漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

止水部より約1CMまで



○ 落とす、ぶつけるなど強い衝撃をあたえないでください。

*けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。
また保温・保冷不良やフタの故障の原因になります。



○ 飲みものは早めにお飲みください。
必ず行う *飲みものの腐敗の原因になります。

○ 飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*飲みものの腐敗や変質の原因になります。
また漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

次のものは絶対に入れないでください。

○ ドライアイス・炭酸飲料

禁
止 *内圧が上がり、フタが開かなくなる、飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

○ お茶の葉・果肉

禁
止 *フタと本体のすきまなどにつまり、飲み物が漏れでやけどやものを汚す原因になります。

○ 手入れの際、次の点を必ず守ってください。

○ ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。

禁
止 *洗い残しなどにより雑菌が繁殖し飲み物を腐敗させる原因になります。

○ 煮沸はしないでください。

禁
止 *熱により部品が変形して漏れでやけどやものを汚す原因になります。

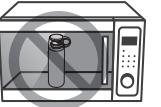
○ 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*本体内側の止水部が変形して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

○ 電子レンジに入れないでください。

*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。

*熱により部品が変形し、漏れでやけどやものを汚す原因になります。



① 本体に飲みものを入れるときは転倒に注意してください。
*飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。

② 真空二重構造の内部
禁止 改造・分解・修理は絶対にしないでください。
*故障・事故の原因になります。



③ 製品には必ず専用の部品を取り付けてください。
*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

④ 冷凍庫には入れないでください。
禁止

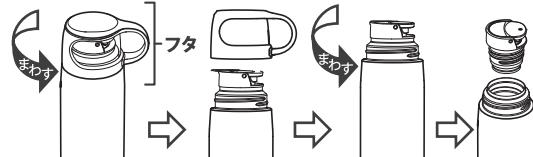
⑤ フタ・中栓をはずす

使い方

① フタ・中栓をはずす

フタ・中栓を矢印の方向にまわしてはずします。

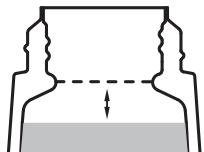
『ご使用前に』フタ・中栓・本体内側を十分に洗ってください。



② 飲みものを入れる

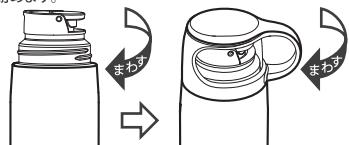
飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、フタを閉めたときに飲み物があふれ出る原因になります。

止水部より約1CMまで



③ 中栓・フタを閉める

中栓・フタを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



△ 注意

フタを閉めるときは本体を傾けたり挿したりしないでください。

*飲み物があふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

使用上のお願い

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。

*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびの原因になります。

牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいものは入れないでください。

*腐敗や変質の原因になります。
そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生し内圧が上がり、フタが開かなくなったり、飲み物が噴き出したり、フタが破損して飛散することがあります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きしてください。

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れないことを確認してください。
*漏れた場合はP10「こんなときは…」の項目をお確かめください。

保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

本体の口元に熱いヤカンなどを

あてないでください。
*口元の変形・キズ・転倒してヤケドなどの原因となり危険です。

パソコン・デジタルカメラ等の精密機械と一緒に持ち運ぶのはやめてください。

*万一内容物が漏れた場合、精密機器の破損・故障の原因になります。

運転中は危険ですので使用しないでください。

*車内や衣服を汚したり、ヤケドの原因になり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。

*ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度が不十分だと破損したり、外れて落下する恐れがあり危険です。

④ 飲みものを飲む

- 本体を立てた状態で、本体を押さえて、フタを矢印方向にまわしてはずし、開閉ボタンを押し下げて注ぎ口を開けます。

△ 注意

傾けた状態で注ぎ口を開けないでください。

*熱い飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。

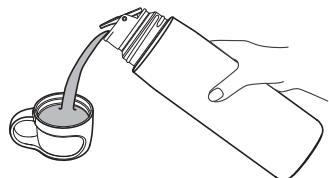


- 適量をカップ(フタ)にゆっくり注いでください。

△ 注意

熱い飲みものを入れた場合は、ヤケドに注意ください。

飲み物を注ぐときは一気に傾けると中身が飛び出しやケドやものを汚す原因となります。カップは手で持つか、安定した場所に置いてゆっくり飲み物を注いでください。



⑤ 飲み終わったら

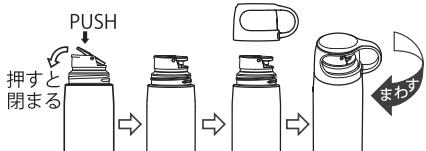
- 本体を立てた状態で、開閉ボタンを押し下げて閉めます。開閉ボタンが閉まっていることを確認し、フタ(カップ)を矢印の方向に回して確実に閉めます。

△ 注意

注ぎ口・中栓を開けたまま放置しないでください。

*転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。

パックなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。



お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
フタ(カップ)・中栓・パッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。
長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	せんユニット		本体	
	フタ(カップ) 中栓本体	中栓パッキン	内側	外側
流水洗い	○	○	○	○
つけ洗い	✗	○	○	✗
酸素系漂白剤	✗	○	✗	✗
食器洗浄機 食器乾燥機	✗	○	✗	✗

*本体外側の塗装部が汚れた場合は、スポンジなど柔らかいものを使用し食器用洗剤で良く洗ってください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形し、漏れでやけどやものを汚す原因になります。

本体・フタ(カップ)・中栓は水中に放置しないでください。
*すさまに水が浸入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。

塩素系漂白剤は使用しないでください。
*さびや保温・保冷不良の原因になります。またフタの故障の原因になります。

食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れでやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。

シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷、故障などの原因になります。

本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどのはがれや変色の原因になります。

パッキンなど小さな部品を食洗機にかける場合は、食洗機用の小物かごなどに入れてください。
*食洗機のノズルなどに引っかかり、食洗機の故障の原因になります。

【普段のお手入れ】

- ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用し、すすいだ後よく水を切り、十分乾燥させてください。

カップ(フタ)・中栓・パッキン



やわらかいスポンジを使用してください。
*お手入れの後は、パッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。

本体

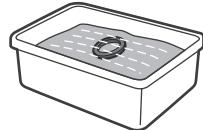


やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。
外側はすぐに乾いた布で拭いてください。
*水滴の跡やさびの原因になります。
本体外側の塗装部が汚れた場合は、スポンジなど柔らかいものを使用し、食器用洗剤でよく洗ってください。

【念入りのお手入れ】

- 台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分乾燥させてください。

パッキン



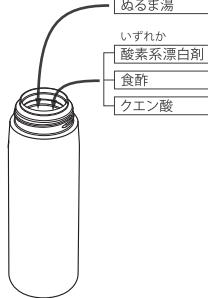
<茶しぶなど>

ボウルなどの容器に酸素系漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分)

⑩禁止

塩素系漂白剤は使用しないでください。
*さびやフタの故障の原因になります。

本体内側



<茶しぶなど>

内側のみ酸素系漂白剤を使用してください(目安30分)
⑩禁止 塩素系漂白剤

漂白の際にはフタは取り付けないでください。
*本体の内圧が上がり、フタが飛び出すなど危険です。
漂白後はよく洗ってから使用をしてください。

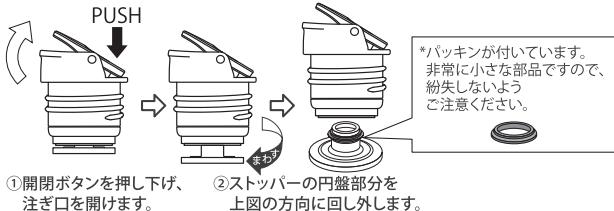
<斑点状の赤いさび>

水に含まれる鉄分などが付着したものです。
食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。

<ザラザラしたもの>

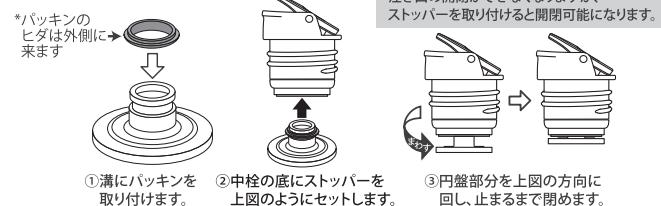
水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。
クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、せんユニットを取り付けずに約3時間後にやわらかいスポンジなどでよく洗ってください。

【中栓ストッパーの取り外し方】



- ①開閉ボタンを押し下げ、注ぎ口を開けます。
- ②ストッパーの円盤部分を上図の方向に回し外します。

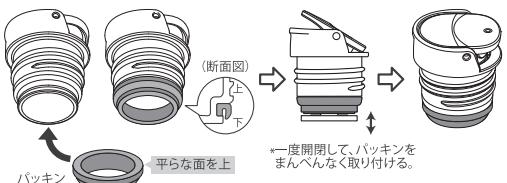
【中栓ストッパーの取り付け方】



- ①溝にパッキンを取り付けます。
- ②中栓の底にストッパーを上図のようにセットします。
- ③円盤部分を上図の方向に回し、止まるまで閉めます。

【中栓パッキンの取り付け方】

パッキンの上下を確認し、中栓に正しく取り付けます。取り付けた後は一度開閉し、パッキンがまんべんなく取り付けられていることを確認してください。



△お願い パッキンを逆に取り付けると漏れの原因となりますので、ご注意ください。

こんなときは…

分からぬことがありますら、
以下の項目をお確かめください

不具合	原因	対処方法
せんユニット から漏れた	中栓が確実に閉まっていない	中栓を閉めるときは本体を立てた状態にして、傾けたり挿らたりせず、確実に閉めてください。【 P.5 ①】
	中栓が閉まらない	各部品を正しく取り付けてください。【 P.9】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。【 P.5 ②】
	パッキンがはずれている	パッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【 P.9】
	中栓やパッキンが消耗している	パッキンを交換してください。
本体内側が 変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【 P.8】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。 食酢を使用してください。【 P.8】
	サラサラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 クエン酸を使用してください。【 P.8】
保温(保冷) が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。 またあらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくと効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側やせんユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【 P.8】
パッキンが 変色した	汚れ・カビが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【 P.8】 汚れ・カビが落ちない場合は廻葉し、 パッキンを交換してください。
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがあります が人体に害はありません。

- パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認頂き、動作がスムーズでなかつたり、表面のザラつきや損傷がある場合は交換してください。

製品仕様

	部品名	材料の種類
本体	本体内側	ステンレス鋼
	本体外側	ステンレス鋼
	フットパッド	シリコーンゴム
せん ユニット	カップハンドル(フタ)	トライタン(飽和ポリエチル樹脂)
	インナーカップ(フタ)	トライタン(飽和ポリエチル樹脂)
	中栓本体	ポリプロピレン
	中栓開閉ボタン	ABS樹脂
	中栓パッキン	シリコーンゴム

お問い合わせ先

WWW.MOMOCONCEPT.JP

株式会社百麦	東京都港区南青山2丁目2番15号ワイン青山942
	TEL: 03-5848-3869